

なんぶの風

「ボッチャ」という競技をご存じでしょうか？簡略して説明すると、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。ジャック

ボールに近ければ近いほど、勝利や高得点につながります。

本校の学校教育目標「自ら学び生活を高める心豊かな子」をジャックボールと仮定し、次頁にある小学部・中学部・訪問教育の「目指す児童生徒像」を赤玉とすると、ジャックボールに赤玉が近づけば近づくほど、学校目標の達成に近づけると例えられます。

本校は、ジャックボールに近づけるよう、

学校生活の日々を大切に積み上げていきます。

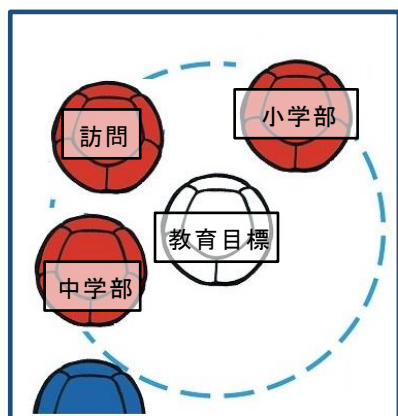
このお便りが配られている時点での本校の児童生徒数は、以下表の様になります。

	本校生	訪問教育	小計
小学部児童	2	2	4
中学部生徒	6	6	12
計	8	8	16

全校で16人という少人数の学校ですが、子どもたちは明るく、元気に仲良く、日々生き生きと学校生活を送っています。新型コロナウイルスへの対応も緩和されてきているため、今年度は、少人数という弱点をカバーする意味でも、少しでも多く学校外の方々とつながり合い、集団の学びの機会を増やしたいと思っています。

この写真は、昨年度、駿河総合高校美術部の生徒さん達と、本校児童生徒が共同で制作した壁画です。お互いの学校の児童生徒が、笑顔を交わしながら、一つの作品の完成に向けて取り組む姿はとても素敵なものでした。そんな、子ども達の笑顔あふれる授業実践を増やしていきたいと思っています。

校長 高田宗享



小学部

めざす児童生徒像 生き生きと活動する

小学部は学校教育の学びの入り口であり、心身ともに大きく成長する時期です。生活経験を広げるために、体験的な活動に多く取り組みます。夢中になって活動に取り組む中で、見る・聞く・伝えるなど、学びの土台となる力を育てていきます。友達と一緒に活動する経験を重ねる中でその楽しさを感じ、友達の良さに気付き、自分も他も大切にすることを育みながら、人と関わり合うことを楽しむ心を育てていきます。



中学部

めざす児童生徒像 進んで活動する

中学部では、小学部で培ってきた力を土台に、数年後の社会で自分らしく生きていくための力を育てていきます。一人一人の力に合わせて目標設定をし、好きなこと、得意なことを学習の軸として体験的な活動に取り組んでいきます。また、自分らしい方法で、自分の気持ちを相手に伝えたり、表現したりすることを大切に、コミュニケーション力や生活力を高められるように、学習支援をしていきます。



訪問教育

めざす児童生徒像 生活を楽しむ

静岡市内在宅の小・中学生の児童生徒に、訪問指導を行っています。五感を使って人や物に関わる力を高め、人に気持ちを伝える力を育み、好きなことや得意なことを活かしながら、生活を楽しむことができる子の育成を目指します。また、ICT機器を活用して訪問教育だけでなく、各学部や学級の児童生徒との関わりを大切にした学習活動も積極的に行っています。



静岡東ロータリークラブとの交流

今年度も静岡東ロータリークラブとの交流会を行い、たくさんの野菜や花の苗をいただきました。「大きなあれ」と合言葉を言いながら、苗を植えていきました。今年は、あじさいやもみじと、季節の変化を感じる木々もいただきました。みんなと一緒に、野菜やお花が大きく育つことが楽しみです。



お知らせ

今年度から、学校近隣のみなさんにも本校の様子を知っていただくことができるよう、パワーアップして発行します！どうぞお楽しみに…。

*ホームページには、学校の様子を随時掲載しています。ぜひ御覧ください。

南部特支

